

# 可茂会後援会報

第 20 号

2012.12.1

発 行

社会福祉法人  
可茂会後援会

可児市瀬田1648の9

発行者 前島 宗直

TEL 0574-64-3366



マイクロバスが

新しく  
なりました!



★ 29人乗りコースターGX



花と緑とからくり時計の  
**可茂学園**



# 前進する可茂学園

可茂会後援会長 前島宗直



ています。

可茂学園の入居者、通所者が生

じるところだと思います。

さて近年我が国の高齢化は諸外国には例をみないスピードで進んでおり、今年は六五歳以上の高齢人口は三千万人を超える日本の高齢化率は二四%となりました。高齢化の傾向は障害のある方々も同じであります。今後、地域で暮らす人、施設で暮らす人々の生活支援の在り方が大きな課題となつてまいります。制度は障害者自立支援法から障害者総合支援法へと移つてきます。制度が変わることで

会員の皆様には、多大なご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

知的障害者は、自分から発言する事は不可能に近く、本人の代弁者は、保護者、親族です。各種大会等の参加者の大きさが保護者の団結の強さと関心の大きさを物語つ

に考え行動して頂きたいと思います。

今年度は、会員の皆様には、多大なご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

会員の皆様には、多大なご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

会員の皆様には、多大なご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

会員の皆様には、多大なご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

会員の皆様には、多大なご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

会員の皆様には、多大なご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

## 会員の皆様へ

園田 池田 博子

会員の皆様には、多大なご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

## 岐阜県手をつなぐ育成会県大会

村瀬 正樹

六月二十四日、美濃加茂市文化会館にて、第五十四回の大会が開催されました。地元可茂地区育成会の方を中心に、開催にいざなつけるまでに大きな労力をつねり込みました。

した。

幸いにも会員四百五十九名、役員スタッフ等総合計八百十六人の参加が得られました。

可茂学園からも多くの会員が参加。職員も喜び中、駐車場係になつてもらいました。また大会の記念品としてなべしきを八百個作つてもらいました。県下に可茂学園の名を広めました。バザーでは麦の丘のパンが完売。ハンドベルクラブもアトラクションに参加しました。

## 東海北陸大会に参加して

桑畠 澄子

手をつなぐ育成会も回を重ねて四十五回を迎えるました。今年は石川県小松市にて行なわれ可茂学園から十三名出席しました。一日目は分科会で七分科会に分かれていました。私は障がい者の高齢化をテーマにした「備えよう安心なくらし」と題して話し合われました。子供も歳をこらす以上に親が高齢化して、親亡き後の事を思うと

大会実行委員長としての感想は、一、大きな会の開催は容易ではない、協力してくれる人はそう多くはない。

二、心よく役割を引き受けてくれる人もいる。

三、やり遂げたあのむわやかさを、実感することができた。

四、障害をもつた人や家族が県下にも多くいることがわかりました。

次回可茂地区での県大会は、二十年後になりますが、若い人にがんばつてもらいたいです。

皆さんの協力に感謝し、お礼をのべ、今後の手をつなぐ育成会の発展を祈ります。

## 健康フェア 可児に参加して

高木 浩子

十月二十一日に可児市アーラで健康フェア可児があり、可茂会後援会バザーに参加いたしました。

多くの皆様のご協力で沢山のバザー用品を即売することができました。有難うございました。

バザーに参加して感じたことは、開店前から品の下見をして待つておられるお客様が多數みえ、毎年開かれる健康フェア可児の即売会を楽しみにしてみえる方が大勢いらっしゃるということです。

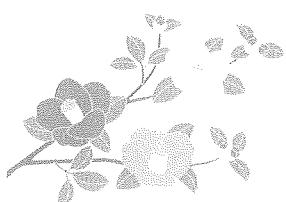
麦の丘のパンも大変な人気で、

されました。子供を慈しお思いはだれもが同じで時間が過ぎても熱心に意見交換され盛り上がりおしゃべりであります。身内の代弁者が全国的な組織である育成会を利用して要望を出す必要があります。

法律は弱い立場の人を重視しているように思います。可茂学園で生活している人達は恵まれていていける社会が理想、受動型から能動型へ進んで行かなくてはいけない。平成二十五年四月一日から自立支援法が見直され新法が施行されます。共同生活介護の場として小規模グループホーム、ケアホームが求められています。地域で共生と言われてもしっかりと受け皿が整つていません。重度知的

障がい者は自分の声で思いを訴える事ができません。身内の代弁者が全国的な組織である育成会を利用して要望を出す必要があります。兄弟を心豊かにすごせるために保護者はこの学園を守っていかなくてはいけません。自立支援法は障がい者にとってきびしくなるばかりですが皆さんで共に支え合いましょう。

これからも、可茂会後援会活動の一環として健康フェア可児に参加できるよう、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 親睦旅行

### 名古屋港水族館コースに参加して

梅田 孝子



九月十五日に親睦旅行に行きました。早いものでもう一年たつたのですね。

私は水族館と、安城デンパークへは行つた事がないので、とても楽しみにしていました。

学園を出発する時は日傘がいるかな、と思わせる天気でしたが、名古屋に近づくにつれ黒い雲が出て来て、水族館に着く頃には、朝

の天気が嘘のよう雨になり、傘を心配していましたが、学園がたくさん傘を用意して頂いていて、濡れる事もなく水族館に着く事が出来ました。

後のグループが着く頃には雨もあがり、楽しみにしていたイルカシヨーを見学するプールへと急ぎました。

イルカが、まつ青な空に向つて高く飛び上つたり、広いプールを飼育員さんと息の合つた演技で笑いと感動で日頃の疲れも取れて、リフレッシュ出来ました。

時間の都合で他の魚は見れず水族館を後にしバスに乗ると急にお腹もすき、「二つ目の楽しみ活魚料理「宇和海」では、たくさんの料理でお腹も満腹になりましたが、魚づくしで食べきれませんでした。

次の安城デンパークに着くと日差しが強く、公園を散歩するには広すぎて、お茶とデザートで楽しいひと時を過ごしました。

帰りのバスでは恒例のカラオケを楽しみにしていましたが、カラオケ機器の不調でできませんでした。

今回の旅行を振り返つてみて、残念な事もありましたが、元気なイルカに会えて本当に楽しかったです。

### 伊良湖メロン狩りに参加して

市橋 香奈



九月二十一日に、親睦旅行「伊良湖メロン狩りコース」が行なわれました。幸い天候に恵まれ、気持ちのいい青空の下、学園を出発する事ができました。

ガイドさんの楽しいお話を聞きながら、まずは「道の駅めつくんはうす」に立ち寄りました。多くの方が、新鮮な野菜や果物、焼きたてのイカなどを購入されました。

ガイドさんの予言通り、ソフトクリームを持ってバスに戻つてこられる方もいらっしゃいました。

再びバスに揺られ、お昼前にハウスの立ち並ぶ伊良湖に到着しました。農園の方に、メロン選びの極意と収穫方法を伝授していただき

ました。いよいよメロン狩りです。ハウスの中は立派なメロンでいっぱいでした。参加された方は、暖かいハウスの中で汗をかきながら、真剣な表情でメロン狩りをされていました。

メロン狩りの後は、お楽しみのメロンの試食を行いました。半分に切られた完熟メロンは、とても綺麗な色でした。皆さん、日々に「おいしいね」と言しながら味わっておられました。

昼食は、伊良湖ビューホテルのレストランで頂きました。美しい浜辺の景色が一望できる、素敵な会場でした。お食事もとてもおいしく、「こんなにメロン食べて、お昼ご飯食べられるかな」と心配していた方も、すっかり召し上がつておられました。

「道の駅めつくんはうす」に再び立ち寄った後は、「えびせんべいとちくわの共和国」に行きました。色々とりどりのえびせんべいやちくわが並ぶ売り場はとても賑やかでした。体調を崩される方もなく、旅行を満喫することができました。楽しい思い出がまた一つ増えたことを思っています。

# マイクロバスが 新しくなりました



前島会長から池田園長へ  
目録が渡されました。



十月三日後援会から可茂学園へ  
二十九人乗りマイクロバスの贈呈  
式が行なわれました。  
利用者の皆さんに大いに利用し  
て頂きたいと思います。  
会員の皆様のご支援・ご協力本  
当にありがとうございました。



## 三ツ池ホームが完成



麦の丘の上に建つ  
「三ツ池ホーム」



みんなで楽しい夕食です。

七月十四日可児市では初めての知的障が  
い者グループホーム・ケアホーム「三ツ池  
ホーム」が完成しました。  
自立した生活の中で自分の願いや希望の  
実現に向け七名の方が入居されました。

## 社会福祉法人可茂会 後援会総会報告

(一) 平成二十三年度後援会決算報告

告と承認

(三) 平成二十三年度後援会特別会計報告と承認

(四) 平成二十三年度後援会監査報告

## 平成二十三年度 事業報告

平成二十三年十月十六日 (日)

健康フェア可児へ参加

バザー (売上金四五、九六五円)

平成二十三年十二月一日 (木)

可茂会後援会会報の発行

(第十九回三百部)

可茂会後援会監事監査

可茂会後援会役員会

平成二十四年三月十日 (土)

## 平成23年度 社会福祉法人可茂会後援会決算書

### 収入の部

| 科 目          | 予 算 額     | 決 算 額     | 比較増減    | 摘要          |
|--------------|-----------|-----------|---------|-------------|
| 1. 会 費       | 1,660,000 | 1,614,000 | -46,000 |             |
| 特 別 会 員      | 150,000   | 60,000    | -90,000 | 30,000×2□   |
| 正 会 員        | 1,200,000 | 1,230,000 | 30,000  | 10,000×123□ |
| 育 成 会 員      | 180,000   | 204,000   | 24,000  | 3,000×68□   |
| 贊 助 会 員      | 130,000   | 120,000   | -10,000 | 1,000×120□  |
| 2. 雜 収 入     | 35,000    | 60,715    | 25,715  | /バザー売上      |
| 3. 前 期 繰 越 金 | 545       | 545       | 0       |             |
| 合 計          | 1,695,545 | 1,675,260 | -20,285 |             |

### 支出の部

| 科 目          | 予 算 額     | 決 算 額   | 比較増減       | 摘要      |
|--------------|-----------|---------|------------|---------|
| 1. 会 議 費     | 20,000    | 9,756   | -10,244    | 弁当代等    |
| 2. 事 務 費     | 575,000   | 349,780 | -225,220   |         |
| 通 信 費        | 10,000    | 6,570   | -3,430     | 切手代     |
| 印 刷 製 本 費    | 65,000    | 58,800  | -6,200     | 会報印刷代等  |
| 事 務 消 耗 品 費  | 10,000    | 4,410   | -5,590     | コピー用紙代  |
| 施 設 整 備 費    | 420,000   | 180,000 | -240,000   | 草刈業者委託  |
| 雜 費          | 70,000    | 100,000 | 30,000     | 夏祭り協賛金等 |
| 3. 振 返 手 数 料 | 3,000     | 2,770   | -230       | 郵便振替手数料 |
| 4. 積 立 金     | 1,097,545 | 244,000 | -853,545   | 施設整備積立金 |
| 合 計          | 1,695,545 | 606,306 | -1,089,239 |         |

収入総額 1,675,260円  
支出総額 606,306円  
収支差額 1,068,954円 (次期繰越)

### 監査報告書

平成23年度の可茂会後援会決算について監査の結果、その収支は正確に処理され、また証拠書類も整備されています。

よって平成23年度決算は適正であることを認め、報告いたします。

平成24年3月10日

可茂会後援会  
会長 前島 宗直様

監査委員  
葉畠直喜  
小椋捷次

### 特別会計報告書 施設整備積立金

|                      | 収 入       | 支 出       | 残 高        |
|----------------------|-----------|-----------|------------|
| 可茂学園改修工事へ寄附(20.12.9) |           | 3,000,000 | 6,722,000  |
| 平成20年度積立金(郵便局定額預金)   | 1,246,000 |           | 7,968,000  |
| 可茂学園テレビ3台寄付(22.2.22) |           | 700,000   | 7,268,000  |
| 平成21年度積立金(郵便局定額預金)   | 1,300,000 |           | 8,568,000  |
| 平成22年度積立金(郵便局定額預金)   | 1,188,000 |           | 9,756,000  |
| 平成23年度積立金(郵便局定額預金)   | 244,000   |           | 10,000,000 |

### 平成二十四年度 事業計画

#### 【基本方針】

社会福祉法人可茂会は、多様な福祉サービスが、その利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援する目的を、基本理念として設置され、

## 平成24年度 社会福祉法人可茂会後援会予算

### 収入の部

| 科 目          | 23年度予算    | 24年度予算    | 比較増減      | 摘 要         |
|--------------|-----------|-----------|-----------|-------------|
| 1. 会 費       | 1,660,000 | 1,360,000 | -300,000  |             |
| 特 別 会 員      | 150,000   | 60,000    | -90,000   | 30,000×2口   |
| 正 会 員        | 1,200,000 | 1,000,000 | -200,000  | 10,000×100口 |
| 育 成 会 員      | 180,000   | 180,000   | 0         | 3,000×60口   |
| 贊 助 会 員      | 130,000   | 120,000   | -10,000   | 1,000×120口  |
| 2. 雜 収 入     | 35,000    | 35,000    | 0         | バザーの売上      |
| 3. 前 期 繰 越 金 | 545       | 1,068,954 | 1,068,409 |             |
| 合 計          | 1,695,545 | 2,463,954 | 768,409   |             |

### 支出の部

| 科 目          | 23年度予算    | 24年度予算    | 比較増減    | 摘 要     |
|--------------|-----------|-----------|---------|---------|
| 1. 会 議 費     | 20,000    | 20,000    | 0       |         |
| 2. 事 務 費     | 575,000   | 565,000   | -10,000 |         |
| 通 信 費        | 10,000    | 10,000    | 0       | 切手代     |
| 印 刷 製 本 費    | 65,000    | 65,000    | 0       | 会報印刷代   |
| 事 務 消 耗 品 費  | 10,000    | 10,000    | 0       | コピー用紙代等 |
| 施 設 整 備 費    | 420,000   | 380,000   | -40,000 | 草刈業者委託  |
| 雑 費          | 70,000    | 100,000   | 30,000  | 夏祭り協賛金  |
| 3. 振 込 手 数 料 | 3,000     | 3,000     | 0       | 郵便振替手数料 |
| 4. 積 立 金     | 1,097,545 | 1,875,954 | 778,409 | 施設整備積立金 |
| 合 計          | 1,695,545 | 2,463,954 | 768,409 |         |

開設以来、可茂会「後援会」をはじめとして多くの皆様の温かいご理解により支援に支えられ、順調に施設整備の拡充を図つてまいりました。平成十八年度には一連の社会福祉基礎構造改革により、「障害者自立支援法」が施行されました。その理念は障害者の就労を含めた自立支援強化であります。が、平成二十二年十二月「障害者自立支援法」が廃案の方向で示され、平成二十五年を由途に「障害者総合福祉法」の成立に向けて取り組まれています。このことは、社会福祉法人に対する補助についても見直しがなされ、従来にも増して公的助成が厳しくなることが予想されます。

今後ますます多様化する利用者ニーズに、柔軟かつきめ細やかにサービス提供できるよう努めなければなりません。それらの環境整備度化、高齢化に伴う施設整備も必要となります。それらの環境整備の資金作りの援助を目的とします。

### 【重点目標】

#### 一 組織強化活動

- ①会員の拡大
- ②情報の収集と提供、広報活動の推進
- ③会員相互の連携と協同活動の促進

- |           |        |     |
|-----------|--------|-----|
| 二 各種会議の開催 | ①総会の開催 | 年一回 |
| ②役員会の開催   | 年七回    |     |
| ③監事会の開催   | 年一回    |     |

- |           |           |     |
|-----------|-----------|-----|
| 三 調査・広報活動 | ①後援会会報の発行 | 年一回 |
|-----------|-----------|-----|

#### 五 法人運営費の助成事業

- ①施設整備積立金へ積み立てる

- ②会員拡大に必要な広報活動
- ③健康フェア可児への参加（バザー）十月二十一日
- ④施設整備の助成事業

#### 六 平成二十四年度 可茂会後援会役員

監 督 書 会 理 理 副 会 長  
事 事 記 事 事

桑 小 樋 梅 日 高 山 前  
畑 棕 口 田 比 木 田 島  
直 捷 ち 加 實 重 洋 利 宗  
喜 夫 子 美 夫 一 夫 直

年間会費  
正会員  
特別会員  
育成会員  
贊助会員  
-----  
二万円  
三千円  
一千円  
-----  
皆さんで、可茂学園施設整備資金確保に向かって、新会員のご加入をお勧めください。  
可茂会後援会事務局  
TEL六四・三三六六

可児市文化創造センターで、10月21日(日)に開催されました『健康フェア可児』でバザーを行いました。売上金は72,110円でした。皆さんのご協力ありがとうございました。

平成二十四年度

## 後援会員名簿

### 特別会員

[一〇] 寿和工業(株)  
吉田整備(株)  
(株)濃飛葬祭

[五〇] (株)三宅設計  
樋口ちか子

[三〇] 長瀬邦夫  
前島宗直

〔エ〕 ジェイアイシーセントラル(株)

(株)日本空調岐阜

[二〇] 堀一男 谷口義晴  
宮川春子 山田利夫  
山本孝盛 村瀬好久  
(株)新興設備

[一〇] (有)中部プロパン瓦斯商会  
ヘアーサロンすずき  
(有)フェニックス  
(有)伊藤電気工事

[一〇] 鈴木喜好  
(株)山岡興業

可児市建設業協同組合  
小境電気工事(株)  
ミズノ観光(株)

清谷定子  
日比野邦彦  
加藤岸  
廣子  
棄畠池田  
直喜博子

可児市建設業協同組合  
小境電気工事(株)  
ミズノ観光(株)

=敬称略=

### 育成会員

|                            |                          |                   |                  |                     |                   |                   |                    |                    |                   |                    |                    |                      |                    |
|----------------------------|--------------------------|-------------------|------------------|---------------------|-------------------|-------------------|--------------------|--------------------|-------------------|--------------------|--------------------|----------------------|--------------------|
| [一〇] 林順二<br>藤野千代美<br>早戸辰一郎 | [一〇] 松村高木<br>日比野秋子<br>広士 | [一〇] 宮口後藤<br>信久   | [一〇] 竹原渡辺<br>邦久  | [一〇] 加藤山田<br>宣夫     | [一〇] 安江市川<br>尚幸   | [一〇] 前澤廣三郎<br>ヒナ子 | [一〇] 梶田克己<br>河合進   | [一〇] 酒向清治<br>山内千賀子 | [一〇] 河合進<br>前田千賀子 | [一〇] 藤野和彦<br>山田十九夫 | [一〇] 曽木登美子<br>山田哲朗 | [一〇] 花井渡辺須磨子<br>花井哲朗 | [一〇] 加藤高史<br>渡辺須磨子 |
| [一〇] 長谷川紀子<br>薰            | [一〇] 余語山岡<br>潤郁穂<br>隆幸子  | [一〇] 外中堀井<br>一彦泰弘 | [一〇] 千葉堀井<br>幸一  | [一〇] 四之宮賢治<br>日比野重夫 | [一〇] 伊藤加藤<br>貞行敏明 | [一〇] 亀貝和下<br>藤田秀子 | [一〇] 内藤石原<br>寛子福美  | [一〇] 近藤荻山<br>百合子   | [一〇] 大矢大崎<br>康雄俊昭 | [一〇] 花井一彦<br>斎藤道夫  | [一〇] 花井一彦<br>大崎俊昭  | [一〇] 長瀬直子<br>佐々立夫    | [一〇] 渡辺直子<br>佐々立夫  |
| [一〇] 長瀬直子<br>洋子            | [一〇] 加藤河合<br>棄畠河合        | [一〇] 小川菅井<br>裕一省二 | [一〇] 森上田<br>一瀬重博 | [一〇] 加治木秋元<br>龍仁進   | [一〇] 半澤秋元<br>瀬木和正 | [一〇] 小川高木<br>洋一   | [一〇] 猪口白川<br>ちか子正光 | [一〇] 馬場梅田<br>忠外實美  | [一〇] 柚植安江<br>柘植安江 | [一〇] 佐々立夫<br>柘植安江  | [一〇] 加藤花井<br>拓男智也  | [一〇] 長瀬直子<br>渡辺直子    |                    |
| [一〇] 長瀬直子<br>洋子            | [一〇] 加藤棄畠<br>河合河合        | [一〇] 小川菅井<br>裕一省二 | [一〇] 森上田<br>一瀬重博 | [一〇] 加治木秋元<br>龍仁進   | [一〇] 半澤秋元<br>瀬木和正 | [一〇] 小川高木<br>洋一   | [一〇] 猪口白川<br>ちか子正光 | [一〇] 馬場梅田<br>忠外實美  | [一〇] 柚植安江<br>柘植安江 | [一〇] 佐々立夫<br>柘植安江  | [一〇] 加藤花井<br>拓男智也  | [一〇] 長瀬直子<br>渡辺直子    |                    |

### 賛助会員

|                          |                              |                       |                       |                       |                       |                       |                       |                       |                       |                       |                       |                  |
|--------------------------|------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|
| [一〇] 長瀬尾関<br>英治里子<br>寿敏行 | [一〇] 谷口堀江<br>佐光千代子<br>前村山きよ子 | [一〇] 大前長瀬<br>修一良雄     | [一〇] 片岡鍵谷<br>寿之夫一     | [一〇] 大嶋大嶋<br>久興理恵     | [一〇] 飯島竜戸<br>原友香      | [一〇] 大原今井<br>広子       | [一〇] 川合安藤<br>圭伊子節子    | [一〇] 山口伏屋<br>智也       | [一〇] 堀田和田<br>泰史公博     | [一〇] 加藤山口<br>拓男智也     | [一〇] 斎藤白村<br>味紀子      | [一〇] 長尾加藤<br>誠泰史 |
| [一〇] 西村向井<br>和絵信弘        | [一〇] 大島上野<br>敏明祐男            | [一〇] 古川梅田<br>早苗       | [一〇] 井藤亀谷<br>三千子正勝    | [一〇] 杉山鍵谷<br>恵子       | [一〇] 伊藤伊藤<br>達夫壽子     | [一〇] 松原矢嶋<br>裕子里佳子    | [一〇] 佐藤川合<br>和也哲也     | [一〇] 堀田川合<br>智也哲也     | [一〇] 加藤川合<br>智也哲也     | [一〇] 伊藤堀田<br>智也哲也     | [一〇] 斎藤白村<br>味紀子      | [一〇] 長尾加藤<br>誠泰史 |
| [一〇] 渡辺美知夫<br>山本信男       | [一〇] 松井長谷川<br>征彦敏丈           | [一〇] 川村春子<br>川村春子     | [一〇] 原科つぎ子<br>原科つぎ子   | [一〇] 村山平岡<br>将博       | [一〇] 山田小島<br>輝世滋夫     | [一〇] 橋本小島<br>和彦九十男    | [一〇] 佐藤丸山<br>多恵子雅     | [一〇] 佐藤丸山<br>多恵子雅     | [一〇] 佐藤丸山<br>多恵子雅     | [一〇] 佐藤丸山<br>多恵子雅     | [一〇] 斎藤白村<br>味紀子      | [一〇] 長尾加藤<br>誠泰史 |
| [一〇] (平成二十四年十一月二十日現在)    | [一〇] (平成二十四年十一月二十日現在)        | [一〇] (平成二十四年十一月二十日現在) | [一〇] (平成二十四年十一月二十日現在) | [一〇] (平成二十四年十一月二十日現在) | [一〇] (平成二十四年十一月二十日現在) | [一〇] (平成二十四年十一月二十日現在) | [一〇] (平成二十四年十一月二十日現在) | [一〇] (平成二十四年十一月二十日現在) | [一〇] (平成二十四年十一月二十日現在) | [一〇] (平成二十四年十一月二十日現在) | [一〇] (平成二十四年十一月二十日現在) |                  |